

伊藤労働局長が建設工事現場の パトロールを実施



建設業の愛知県における休業4日以上之死傷災害が、9月末日現在 472 人で前年同期と比較して 51 人(12.1%)増加しているため、令和2年 10 月を中心に、県下の各労働基準監督署において集中的な現場監督・指導を実施しています。

10月20日には、伊藤局長が自ら名駅の新築ビル現場のパトロールを実施し担当者からの説明を受けたのち、墜落防止対策の状況などを確認しました。



伊藤局長（写真左）

